

DRUG



INFORMATION

2009 No. 10

平成21年5月1日発行

1. 院外処方新規登録医薬品情報

—平成21年5月1日登録薬品—..... 1

—平成21年5月16日登録薬品—..... 2

2. 院外処方製剤変更医薬品情報

—平成21年5月16日変更薬品—..... 3

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

平成 21 年 5 月 1 日登録薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ジスロマック SR 成人用ドライシロップ(アジスロマイシン水和物)	2g/瓶	マクロライド系抗生物質製剤	ファイザー
ピレスパ錠(ピルフェニドン)	200mg/錠	抗線維化剤	塩野義
ボノテオ錠(ミノドロン酸水和物)	1mg/錠	骨粗鬆症治療剤	アステラス

*アジスロマイシン水和物

Azithromycin Hydrate

【商】ジスロマック SR Zithromac SR

ファイザー

内用：ドライシロップ剤(徐放性)

1 瓶中 2g [2,103 円/瓶]

【効】〔成人〕深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、尿道炎、子宮頸管炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎

【用】成人には、2g を用時水で懸濁し、空腹時に 1 回投与する。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、Stevens-Johnson 症候群、Lyell 症候群、肝炎、肝機能障害、黄疸、急性腎不全、偽膜性大腸炎、間質性肺炎、好酸球性肺炎、QT 延長、心室性頻脈(Torsades de pointes を含む)、白血球減少、顆粒球減少、血小板減少、横紋筋融解症

【妊】未確立、有益のみ

【授】回避、投与する場合は授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

*ピルフェニドン Pirfenidone

【商】ピレスパ Pirespa 塩野義

内用：錠剤(丸) 1 錠中 200mg [676.4 円/錠]

【効】特発性肺線維症

【用】初期用量 1 回 200mg を 1 日 3 回(1 日 600mg) 食後に投与し、患者の状態を観察しながら 1 回量を 200mg ずつ漸増し、1 回 600mg(1 日 1,800mg) まで増量する。

【警】◆本剤の使用にあたっては、光遺伝毒性試験において染色体構造異常を示し、光曝露に伴う皮膚の発がんの可能性のあることを患者に十分に説明し、理解したことを確認した上で投与を開始すること。◆本剤の使用は、特発性肺線維症の治療に精通している医師のもとで行うこと。

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【副】肝機能障害、黄疸

【妊】原則禁忌 【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

*ミノドロン酸水和物 Minodronic Acid Hydrate

【商】ボノテオ Bonoteco アステラス

内用：錠剤(丸) 1 錠中 1mg [135.5 円/錠]

【効】骨粗鬆症

【用】1mg を 1 日 1 回、起床時に十分量(約 180mL)の水(又はぬるま湯)とともに投与する。服用後少なくとも 30 分は横にならず、飲食(水を除く)並びに他の薬剤の経口摂取も避けること。

【禁】食道狭窄又はアカラシア(食道弛緩不能症)等の食道通過を遅延させる障害のある患者、服用時に上体を 30 分以上起こしていることのできない患者、本剤の成分あるいは他のビスホスホネート系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者、低カルシウム血症の患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【副】上部消化管障害、低カルシウム血症★ 肝機能障害★ 黄疸★ 顎骨壊死・顎骨骨髓炎★

【妊】禁忌 【授】授乳中止

【低・新・乳・幼・小】未確立

平成 21 年 5 月 16 日登録薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
アズロキサ顆粒(エグアレンナトリウム水和物)	15mg/0.6g/包	胃潰瘍治療剤	味の素ファルマ
セイブル錠(ミグリトール)	25mg/錠	糖尿病食後過血糖改善剤	三和化学
チラーゼン S 錠(レボチロキシナトリウム水和物)	25μg/錠	甲状腺ホルモン製剤	あすか
チラーゼン S 散(レボチロキシナトリウム水和物)	100μg/g	甲状腺ホルモン製剤	あすか
トレリーフ錠(ゾニサミド)	25mg/錠	レボドパ賦活型パーキンソン病治療薬	大日本住友

*エグアレンナトリウム水和物

Equalen Sodium Hydrate

【商】アズロキサ Azuloxa 味の素ファルマ
 内用：顆粒剤 1g 中 25mg [77.4 円/g]
 【効】胃潰瘍における H₂ 受容体拮抗薬との併用療法
 【用】H₂ 受容体拮抗薬に併用して、1 回 15mg を 1 日 2 回(朝食後及び就寝前)投与する。
 【妊】未確立、有益のみ
 【授】回避、投与する場合は授乳中止
 【低・新・乳・幼・小】未確立
 【貯】遮光

*ミグリトール Miglitol

【商】セイブル Seibule 三和化学
 内用：錠剤 1 錠中 25mg [30.1 円/錠]
 【効】糖尿病の食後過血糖の改善(ただし、食事療法・運動療法を行っている患者で十分な効果が得られない場合、又は食事療法・運動療法に加えてスルホニルウレア剤若しくはインスリン製剤を使用している患者で十分な効果が得られない場合に限る)
 【用】1 回 50mg を 1 日 3 回毎食直前に投与する。効果不十分な場合には、1 回量を 75mg まで増量することができる。
 【禁】重症ケトosis・糖尿病性昏睡又は前昏睡の患者、重症感染症、手術前後、重篤な外傷のある患者、本剤の成分に対する過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
 【副】低血糖、腸閉塞様の症状、肝機能障害、黄疸、意識障害を伴う高アンモニア血症★
 【妊】未確立、禁忌
 【授】原則回避、投与する場合は授乳回避
 【低・新・乳・幼・小】未確立

*レボチロキシナトリウム水和物

Levothyroxine Sodium Hydrate

【商】チラーゼン S Thyradin-S あすか
 内用：錠剤(㊟) 1 錠中 25μg [9.7 円/錠]
 【効】粘液水腫、クレチン病、甲状腺機能低下症(原発性及び下垂体性)、甲状腺腫
 【用】25~400μg を 1 日 1 回投与する。投与開始量には 25~100μg、維持量には 100~400μg を投与することが多い。
 【禁】新鮮な心筋梗塞のある患者
 【副】狭心症、肝機能障害、黄疸、ショック★
 うっ血性心不全★
 【貯】遮光

*レボチロキシナトリウム水和物

Levothyroxine Sodium Hydrate

【商】チラーゼン S Thyradin-S あすか
 内用：散剤(㊟) 1g 中 100μg [50.5 円/g]
 【効】乳幼児甲状腺機能低下症
 【用】乳幼児には 1 回 10μg/kg を 1 日 1 回投与する。未熟児に対しては 1 回 5μg/kg から投与を開始して 8 日目から 1 回 10μg/kg を 1 日 1 回投与する。
 【禁】新鮮な心筋梗塞のある患者
 【副】狭心症、肝機能障害、黄疸、ショック★
 うっ血性心不全★
 【貯】遮光

*ゾニサミド Zonisamide

【商】トレリーフ Trief 大日本住友
 内用：錠剤(㊟) 1 錠中 25mg [1,084.9 円/錠]
 【効】パーキンソン病(レボドパ含有製剤に他の抗パーキンソン病薬を使用しても十分に効果が得られなかった場合)
 【用】本剤は、レボドパ含有製剤と併用する。1 日 1 回 25mg を投与する。

【禁】妊婦又は妊娠している可能性のある婦人、
本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者

【副】悪性症候群、Stevens-Johnson 症候群、
Lyell 症候群、紅皮症、過敏症症候群、再生不良
性貧血、無顆粒球症、赤芽球癆、血小板減少、

急性腎不全、間質性肺炎、肝機能障害、黄疸、
横紋筋融解症、腎・尿路結石、発汗減少に伴う
熱中症、幻覚、妄想、錯乱、せん妄

【妊】禁忌 【授】授乳回避

【低・新・乳・幼・小】未確立

院外処方製剤変更医薬品情報

平成 21 年 5 月 16 日変更薬品

医薬品名	薬品分類	会社名
スマルスチック 30g → スマルスチック 40g	経皮吸収型鎮痛・消炎剤	大正富山